

宮城県ハング・パラグライディング連盟 2018 総会

議事録

**出席者**

尾形理事長・小川副理事長・音羽・及川・近藤・菊池・鈴木(洋)・鈴木(克)・平間監事・事務局池辺  
代議員 9 名 (議長 佐々城れい子) }  
委任状 5 通 } 有効 14 名 / 15 名

**議題**

**2017 活動報告・2018 活動計画について**

●オニコウベパラグライダークラブ 2018 年度より活動休止

決定事項 : 会員数 5 名減、クラブ登録費 1 クラブ減に変更。

●無料体験講習会の実施方式

決定事項 : 各スクール年内 1 回ずつ必須開催をやめる。

経緯 : 開催してもスクール入校につながるがないため今年度は希望スクールのみの実施としてみるこ  
ととする。希望するスクールが県連に申請し補助金をもらう。現時点でサンライフは開催を希望。県連より  
ちらしの原稿提供、ホームページへの掲載などの協力をする。

●政宗リーグの方向性、うまっこ山大運動会の今後。

決定事項 : 政宗リーグは泉・白石・オニコウベ 3 戦のみ。うまっこ山はお楽しみ性の高い大会とし、各スク  
ールから委員を出す実行委員会方式をとる。大会管轄は競技委員会とする。また県連から 20,000 円の  
補助金を出す。

経緯 : 政宗リーグは、競技性を高くすべきかお楽しみを優先し参加幅を広くするか、理事会で議論とな  
っていた。諮った結果、政宗リーグは条件が良ければ競技性を高くして行うこと、条件が悪くグラハン大会  
など競技性の低い内容になった場合ポイントに含めるかどうかは競技委員会の裁定とする。

うまっこ山大運動会は、サンライフにのみ開催負担がかからないよう、実行委員会方式とする。

●予算・決算

決定事項 : うまっこ山大運動会への補助金含め、予算案どおり。決算承認。

以上